

9月10月は農作業事故防止運動強化月間です

農作業中の事故は依然として発生しており、特に高齢者の事故の割合が多くなっています。稲刈りのシーズンを迎えるこれからの期間は、安全対策に万全を期して農作業の事故防止に努めてください。

①後進時は、より慎重な運転を！

コンバインの事故で最も多いのが転落・転倒事故で、特に後進時に多く発生する傾向にあります。畦畔や路面の凹凸、機械の死角になるところなど、特に今年は豪雨災害により危険な箇所も増えていると思われます。事前に安全を確認しながら、無理のない運転をしましょう。

②納屋等からの出入り時は充分注意を！

コンバインの挟まれ事故は、納屋等からの出入り時に多く発生しています。出入り時は充分な注意をお願いします。

③巻き込まれ等の負傷事故に注意を！

コンバインの巻き込まれ事故は、エンジン非停止による点検整備・清掃中に多く発生しています。点検整備・清掃作業では必ずエンジンを停止させるとともに、手こぎ作業では、適切な服装で機体内に手を入れないようにしましょう。

平成26年度から町県民税均等割の税額が上がります

緊急防災事業の財源を確保するため、平成26年度から平成35年度までの10年間、個人町県民税の均等割の税額が年額1,000円（町民税500円、県民税500円）引上げられます。

これは「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」（平成23年法律第118号）の施行に伴うものです。

	～平成25年度	平成26年度～平成35年度
町民税	3,000円	3,500円
県民税（※）	2,000円	2,500円
合計	5,000円	6,000円

※やまがた緑環境税（1,000円）が含まれています。

○町県民税は個人の前年の所得等に応じて課税されるため、所得によっては均等割が課税されない場合もあります。

■問い合わせ 税務出納課町民税係 ☎85-6132

■問い合わせ
健康福祉課子育て支援係
☎86-0212

▼期間
8月22日（木）～28日（水）

	放射性ヨウ素	放射性セシウム
ひがしね保育園	不検出	不検出
さくらの保育園	不検出	不検出
あらと保育園	不検出	不検出
よつば保育園	不検出	不検出

測定限界
0.50～1.10Bq
（ベクレル）/kg以下

保育園給食放射性物質
検査結果